

2021年（令和3年）6月30日・水曜日

ラウンジ



萩野さん

国際競争に突入

▽：「国際協調として始まったITER（国際核融合実験炉）」

が、いよいよ国際競争に入ってきた」と身構えるのは、三芳合金工業（埼玉県三芳町）社長 萩野源次郎さん。

（川越）

▽：欧州機関からITER第1炉壁パネル用特殊銅合金の受注に成功。「独、仏、伊、トルコの4社と争った。当社以外にトルコの会社も受注したようだ」と推測する。

▽：欧州ではオーストリア企業が部材供給から撤退するなど参入余地が拡大。「開発に長い時間がかかり、粘り強く継承する力も必要。その点、日本企業はベスト」と核融合に